2 リスクマネジメント活動

事業活動全般におけるさまざまなリスク事象を十分に認識し、業務やリスクごとの特性に応じて適切に管理する体制整備を行っています。

リスクマネジメント体制

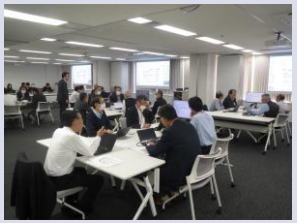
リスク管理に関する統括部署を設置し、リスク管理についての基本方針や管理運営体制を規定する「リスク管理規程」を定めるとともに、リスク管理推進計画を策定・実践しています。災害リスクへの対応状況等リスク管理の状況については、リスク管理・コンプライアンス部の担当役員を委員長とする「リスク管理・コンプライアンス委員会」における審議を経て、経営会議および取締役会に報告しています。また、多額の投資等、グループ各社のリスク管理に関する重要な意思決定事項に関しては、グループ各社において当該リスクを分析・評価し、持株会社の取締役会で決定しています。

なお、気候変動関連リスクに対しては、サステナビリティ委員会とリスク管理・コンプライアンス委員会が協力して対応しています。

BCMへの取り組み

訓練・人材育成・マニュアル整備による事業継続力の強化

災害対策本部訓練の実施に加え、web研修や体験型研修を定期的に行っています。また災害対策マニュアルと賃貸事業等の各種重要業務に関する事業継続計画書から構成される実効性の高い「BCPマニュアル」について、継続的な見直しを行うとともに、マルチハザード対応に向けた整備を進めています。さらに、防災士資格については60名以上が取得しており、その知見を活かした体制強化を図るとともに、防災備品の拡充にも取り組むことで、当社グループ全体の防災力・対応力の向上に努めています。



災害時駆けつけ要員

災害などの緊急時に迅速な対応ができるよう、社員を本社および京橋エドグラン（帰宅困難者一時滞在施設）の近隣に居住させています。対象の社員には指定の研修を実施し、移動手段としてノーパンクタイヤの電動自転車を貸与し緊急時に備えています。

ランサムウェア攻撃対策訓練

サイバーセキュリティ対策の一環として、情報セキュリティの危機管理体制に基づくランサムウェア攻撃対策訓練を実施しました。想定される攻撃シナリオに基づき、初期対応手順、封じ込め策、システムの復旧手順、関係部署の役割等を確認のうえ、当社グループ内で情報共有しました。